

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和7年度第3四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲5.1%、4四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲12.0%となった。柏崎刈羽原子力発電所向けは堅調であるものの、他に大きな案件がなく前年比マイナスとなった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲13.1%、コンクリート製品向け同▲3.6%、土木向け同+8.5%。

富山県

前年同期比▲3.9%となった。東海北陸道トンネル関連工事向けは堅調であるものの、他に大きな案件がなく前年比マイナスとなった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲4.7%、コンクリート製品向け同+1.8%、土木向け同▲20.9%。

石川県

前年同期比+8.3%となった。能登半島地震の復旧工事向けが堅調である。主需要部門別は生コンクリート向け同+7.0%、コンクリート製品向け同▲1.5%、土木向け同+9.6%。

セメント出荷量（令和7年度第3四半期）

(単位:t、%)

	令和6年度	令和6年度	令和7年度			
		1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	
新潟県	525,101 ▲ 3.7	96,391 ▲ 2.9	126,598 ▲ 7.3	131,945 ▲ 5.6	134,162 ▲ 12.0	
富山県	272,702 ▲ 0.8	53,332 ▲ 2.3	59,668 ▲ 7.7	72,561 ▲ 1.6	77,864 ▲ 3.9	
石川県	236,709 ▲ 5.2	46,805 ▲ 5.5	60,356 8.3	64,234 1.3	76,690 8.3	
計	1,034,512 ▲ 3.3	196,528 ▲ 3.4	246,622 ▲ 4.0	268,740 ▲ 2.9	288,716 ▲ 5.1	

(注) 上段は実績、下段は前年同期比